



きめ細かい支援と
イノベーションによる産業振興で

人や企業に
選ばれるまちへ

当初予算が決まりました。予算の骨格をお知らせします。
固財課課長 39・2209



日本酒をテーマに、オリジナルの生成AIの開発に挑戦した「日本酒×AI：長岡ハッカソン」



小学生の創造力を育むワークショップ「ミライエ クリエイティブキッズ」



長岡の酒と食の魅力や蔵人とのふれあいを楽しめる「越後長岡酒の陣」



子育ての駅おいた「にじの子広場」

新年度の
重点施策

- 1 安全・安心で誰にも優しく寄り添う市民協働のまちづくり
- 2 子どもや若者の育ちと学び、夢への支援
- 3 イノベーションとDX*支援による産業のさらなる成長
- 4 長岡の歴史・魅力の発信と地域を元気にする活動の推進
- 5 効率的で持続可能な行政運営

*DX（デジタルトランスフォーメーション）…デジタル技術を用いて生活やサービスをより良く変化させること

令和7年度は、人の流れや企業の拠点分散の受け皿となることで「選ばれるまち長岡」の実現に向け進んでいきます。

東京一極集中が加速する中国は新たな地方創生として、多極分散型の多様な経済社会の構築を掲げています。中越圏域の母都市として、医療・福祉・教育・子育て支援のさらなる充実、イノベーションによる産業振興などにより、長岡の都市としての拠点性を高めます。

また、今年は市町村合併から20年の節目です。引き続き支所・中山間地域における医療や生活交通の確保、コミュニティ活動や除雪への支援などを実施。安心して住み続けられる生活環境を守り、地域の個性が輝くまちづくりに取り組みます。

長岡のまちづくりの原点である「市民協働」と「米百俵の精神」に立ち返り、オール長岡で明るい未来の礎を創っていきます。

一般会計+特別会計+企業会計=
総額 2,319億8,370万円

予算書は市ホームページ（右）で。アオーレ長岡情報ラウンジ、各支所の情報閲覧コーナーなどでも閲覧できます。

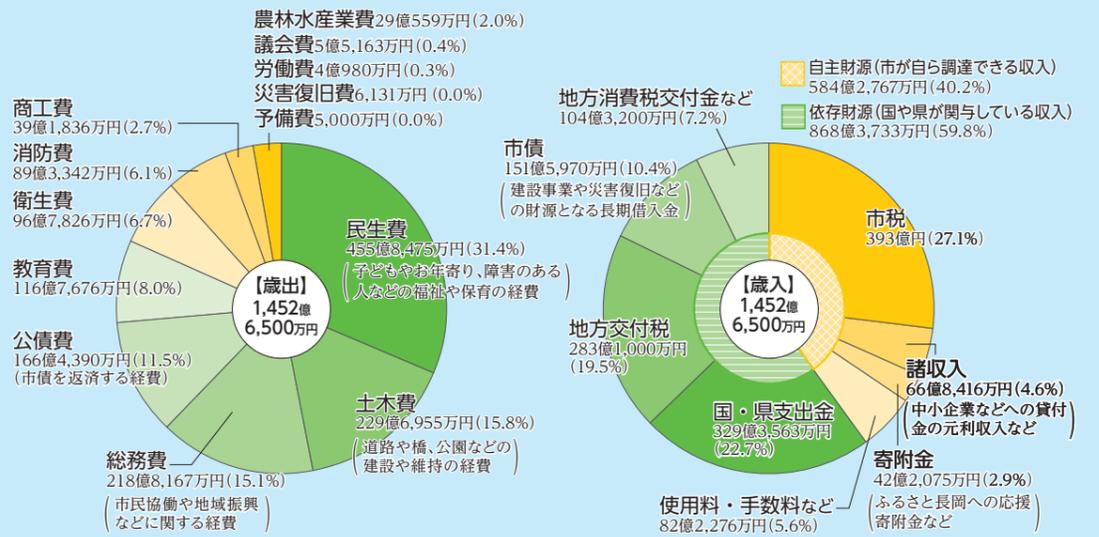


予算の目玉は
4～6ページをチェック！

特別会計 563億6,210万円	
特定の収入(保険料や使用料など)で支出を賄います	
国民健康保険	227億7,590万円
国保寺泊診療所	1億510万円
後期高齢者医療	38億7,900万円
介護保険	296億210万円

企業会計 303億5,660万円	
市が企業として経営し、支出は収益で賄います	
下水道	181億6,700万円
水道	109億1,500万円
簡易水道	12億7,460万円

一般会計は 1,452億6,500万円 (前年度比8.4%増)



予算の状況